

のおがた

議会だより

9月定例会

- ◆ 令和3年度直方市一般会計歳入歳出決算を認定
- ◆ 令和4年度直方市一般会計補正予算を可決



直方市議会
YouTube 配信中!



主 な 内 容

【9月定例会】

- | | | |
|---------------------|-----------------|------------|
| P.2 提出議案とその結果 | P.4 委員会の審査 | P.11 委員会活動 |
| P.3 賛否の分かれた議案
質疑 | P.5 意見書
一般質問 | P.12 水仙 |

9月定例会に提出された議案等とその結果

報告		
報告第9号	直方市土地開発公社の経営状況について	報告
報告第10号	公益財団法人直方文化青少年協会の経営状況について	報告
報告第11号	令和3年度直方市の財政の健全化判断比率について	報告
報告第12号	令和3年度直方市上頓野産業団地造成事業特別会計の資金不足比率について	報告
報告第13号	令和3年度直方市水道事業会計の資金不足比率について	報告
報告第14号	令和3年度直方市下水道事業会計の資金不足比率について	報告
報告第15号	令和3年度直方市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について	報告
決算		
議案第55号	令和3年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第56号	令和3年度直方市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第57号	令和3年度直方市同和地区住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第58号	令和3年度直方市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第59号	令和3年度直方市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第60号	令和3年度直方市上頓野産業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第61号	令和3年度直方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定
議案第62号	令和3年度直方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定
条例		
議案第63号	直方市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第64号	直方市都市計画法に基づく開発許可の基準の緩和に関する条例の制定について	原案可決
議案第65号	直方市営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決
その他		
議案第66号	市道路線の認定について	原案可決
議案第67号	市道路線の変更について	原案可決
議案第68号	市道路線の廃止について	原案可決
意見書案第7号	保育所等の最低基準（職員配置・面積基準）と、職員処遇の抜本的な改善を求める意見書について	原案可決
意見書案第8号	補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴（児）者への支援拡充を求める意見書について	原案可決
意見書案第9号	女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書について	原案可決
人事		
議案第69号	直方市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意
議案第70号	直方市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意
予算		
議案第71号	令和4年度直方市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第72号	令和4年度直方市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第73号	令和4年度直方市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決

賛否の分かれた議案

会派名	静燃会		よつば			政風会		明政会		日本共産党		市民クラブ		公明党		無所属	令和会		
議員名	安永浩之	三根広次	篠原正之	森本裕次	中西省三	渡辺幸一	田代文也	野下昭宣	佐藤信勝	那須和也	渡辺和幸	澄田和昭	高宮誠	紫村博之	宮園祐美子	渡辺克也	矢野富士雄	村田明子	松田昇
第55号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第56号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第58号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第59号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第61号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第72号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成、×：反対、欠：欠席

—：議長には賛成・反対の意思表示をする表決権がありませんが、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

※その他の結果については、全会一致で賛成となっています。

質疑

9月定例会で質疑が行われた議案については次のとおりです。質疑とは、本会議の議事手続きにおいて討論や表決に入る前に、当該案件について口頭で提案者に対して説明や所見を求め疑問点をたずねることです。（議案第55～62号は9月12日、議案第63～68号、71～73号は14日質疑）

議案番号	議案名	発言者	質疑項目
第55号	令和3年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定について	渡辺 和幸	当初予算と決算の乖離について ほか
			【歳入】市税全般 ほか
			【歳出】文化芸術奨学補助金 ほか
		篠原 正之	【歳入】市営住宅家賃
		那須 和也	【歳出】市外火葬場使用補助金 ほか
第64号	直方市都市計画法に基づく開発許可の基準の緩和に関する条例の制定について	渡辺 和幸	条例の制定に至った経緯 ほか
第71号	令和4年度直方市一般会計補正予算（第3号）	高宮 誠	9月補正における地方創生臨時交付金事業について
			【歳出】庁舎8階東面カウンターテーブル設置事業費 ほか
		森本裕次	【歳出】全般について
		安永 浩之	【歳出】新型コロナウイルスワクチン接種対策費 ほか
		渡辺 和幸	【歳出】過年度還付金 ほか
		那須 和也	【歳出】再生エネルギー発電設備設置業務委託料 ほか

各常任委員会

9月15・16日に開催され付託された議案について審査した主な内容です。

総務常任委員会

令和3年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち所管分について

職員研修委託料について、まず研修内容はどのようになっているのか尋ねました。所管課からは、今年度は主査級職員に対するキャリアアデザイン研修や人事評価研修等を実施したとの回答がありました。

また、キャリアアデザイン研修の内容はどのようになっているのか尋ねました。所管課からは、組織への貢献意欲を高めるために対象職員の1年後、5年後、10年後の自分のなりたい姿を描きながら、組織にどのように貢献していくかを学ぶ研修であるとの回答がありました。次に、抗ウイルスコーティング業務委託料について、

市庁舎内のトイレのドアノブ等で行っている実証実験に対する結果等はどうなのになっているのか尋ねました。

所管課からは、現在も実証実験中だが、定期的に採取している検体は、大学に分析調査を依頼している。また、上頓野小学校において、市庁舎での実証実験とは別に、先にコーティング剤を塗布した状態で、どのくらい効果が持続しているのかという検証を行っている。塗り、塗布1か月後及び2か月後の結果を確認したところ、当初より減少しているものの抗ウイルス効果が持続していたということを確認しているとの回答がありました。

次に、結婚新生活支援事業補助金について、その内容と利用状況はどうなっているのか尋ねました。

所管課からは、当該事業は婚姻に伴う新生活に係る経済的支援を行うことで、結婚しやすい環境づくりや少子化対策の強化に寄与するために創設し、若い世代の夫婦を対象に住宅取得や賃借等にかかる費用に対して補助するものである。令和3年度は20代の世帯2件、

30代の世帯6件で合計8世帯の申請があつているとの回答がありました。

最後に委員会からは、黒字決算となつたことは良いことであるが、市民に還元されているものが少ないと感じる。市民生活に少しでも手立てができるように事前に想定しながら、全庁一体となつて事業に取り組んでほしいと要望しました。採決の結果、認定すべきものと決定しました。

教育民生常任委員会

令和4年度直方市一般会計補正予算(第3号)のうち所管分について

保育事業費について、現在の物価高騰に対応する補助金などは検討しなかつたか尋ねました。

所管課からは、物価高騰対策として県が給食材料費の補助を実施する計画があつたため、本市においても県と協調して補助するものとして今回保育所等給食支援事業補助金を計上したとの回答がありました。次に、原油価格・物価高

騰等臨時特別給付金について、この給付金の支給対象者はどのような方か尋ねました。

所管課からは、主に住民税均等割のみ課税されている世帯、住民税非課税世帯のうち課税者から扶養を受けている世帯が対象であるとの回答がありました。また、受給にあたり、申請が必要か尋ねました。所管課からは、市から確認書を送付し、申請していただくとの回答がありました。採決の結果、可決すべきものと決定しました。

令和3年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち所管分について

教育指導費の会計年度任用職員報酬について、特別支援教育支援員の勤務時間が9時から15時までということだが、授業時間中に勤務が終了するのではないかと児童の下校や放課後等デイサービスへの対応はどのようにしているのか尋ねました。所管課からは、支援員の勤務が終了している場合は、主に担任が対応していると

の回答がありました。

また、必要な時間帯に支援員がいらない状況で学校現場からは増員等の声は上がつていないのか尋ねました。所管課からは、毎年要望は受けているが、増員には至っていないとの回答がありました。

委員会からは、毎年増員の要望があがつており現場が苦慮していることから、支援員の加配を要望しました。採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

産業建設常任委員会

令和3年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち所管分について

まちづくり直方負担金について、株式会社まちづくり直方の組織と、市としてどのような事業活動を望んでいるのか尋ねました。所管課からは、株式会社まちづくり直方は社長1人の組織であり、事業実施に当たっては外部に委託し行

っている。また、商工会議所からも兼務として事務のサポートが行われており、市としても協力・連携を図っている。現在、株式会社まちづくり直方が中心となり空き店舗の活用策をデザインした複合施設の整備を進めているが、今後は、エシナルスクールやサブリース事業などのソフト事業などを通じ、株式会社まちづくり直方をより機動的にするよう、今後継続して検討していきたいとの回答がありました。

中心市街地のにぎわいづくりに関しては、商店街との連携も必要不可欠であることから、委員会としては、商店街との連携について検討を行うよう要望しました。採決の結果、可決すべきものと決定しました。

令和4年度直方市一般会計補正予算(第3号)のうち所管分について

再生エネルギー発電設備設置業務委託料について、株式会社北九州パワーに発注を行うこととなった経緯と、この業務の発注に際し、市内業者が参入することはできるのか尋ねました。

所管課からは、脱炭素化を推進する再生可能エネルギー発電設備として、太陽光発電装置を汚泥再生処理センターに導入するが、太陽光発電だけでは賄いきれない電力を購入する必要がある。その電力も再生可能資源で発電された電力である必要があることから、清掃工場で発電された電力を供給している株式会社九州パワーに発注を行うことになった。また、市発注の業務であることから、入札の際には、市内の業者が参入できるように協議を行うとの回答がありました。

脱炭素化を推進する再生可能エネルギーに関する事業については、今後も継続して行われていくものと考えられることから、市外の業者に発注し、市内の業者が下請けに入るのではなく、元請けとして事業を受注できるような直方市独自の事業も研究するよう要望しました。採決の結果、可決すべきものと決定しました。

意見書

今定例会では、次の意見書が提出され、採決の結果可決しました。可決した意見書を、関係行政庁等に送付しました。

◎保育所等の最低基準（職員配置・面積基準）と、職員処遇の抜本的な改善を求める意見書

送付先は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、内閣府特命担当大臣です。

◎補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴（児）者への支援拡充を求める意見書

送付先は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣です。

◎女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

送付先は、財務大臣、経済産業大臣、デジタル大臣、内閣府特命担当大臣（男女共同参画）、デジタル田園都市国家構想担当大臣です。

一般質問



▲一般質問 (YouTube) はこちらをCHECK

9月定例会の一般質問は、9月5日から9月8日までの4日間行われ、15名の議員が市政について質問しました。一般質問は、議案と関係なく市政全般にわたり執行機関に対して執行状況や将来に対する方針などについて所信を尋ねたり、報告、説明を求めるものです。

高宮 誠 議員



質問 学校施設の改修・維持に関するあらゆる施策について

学校ボランティアをしている子ども達から学校の施設・設備に関していろいろな話を聞く。トイレのこと、エアコンのこと等様々である。その子ども達の声からの観点を踏まえ、本市の学校施設の改修や維持に関する考えを確認するとともに、今までとは違った考え方はできないか問う。

答弁

学校施設の大規模改修は、直方市学校施設等長寿命化計画に基づき、国の補助事業予算等を勘案しながら実施している。福岡県の洋式化率を目標とし、様式化率の低い学校からトイ